

学生達の本演習への評価について

すべての演習を終えたのち、学生自身（総学生数30名）が達成度を自己評価した。

セルフメディケーションについて

簡易計測法について

プレゼンテーションについて

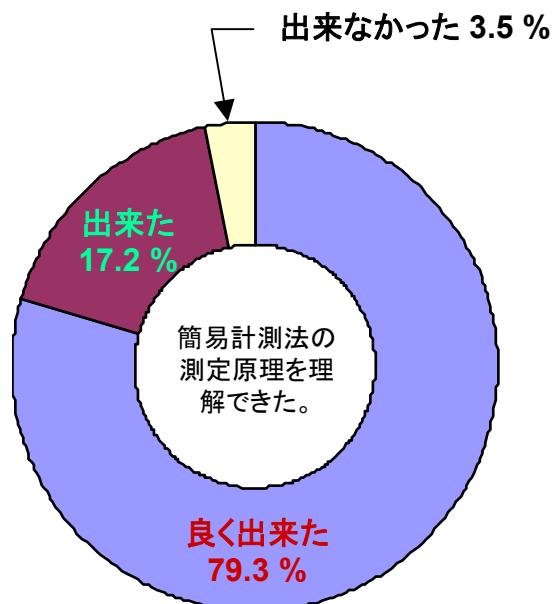
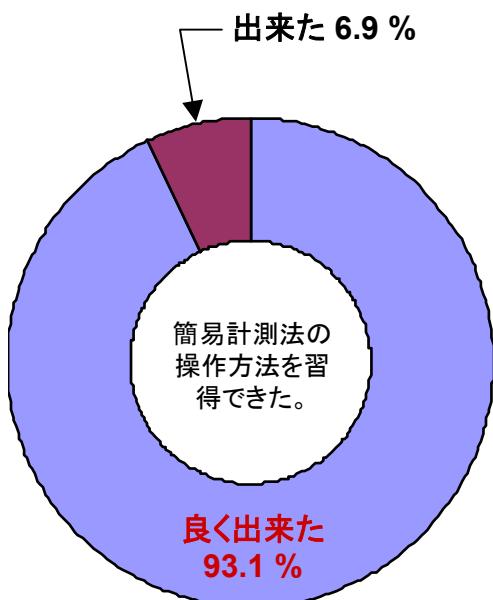
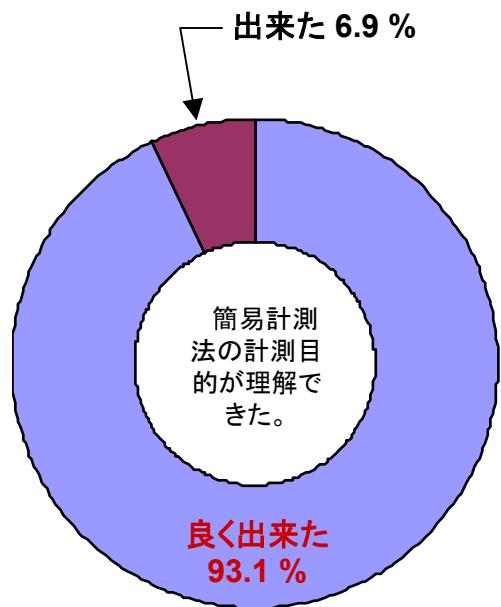
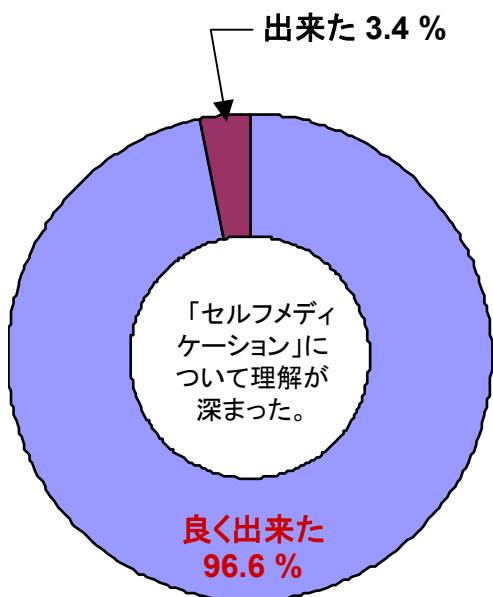
簡易計測法の紹介ブースについて

薬剤師としての態度・心構え

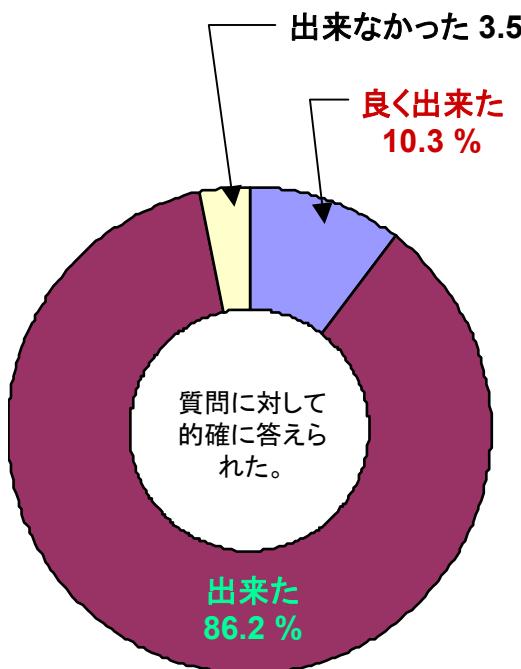
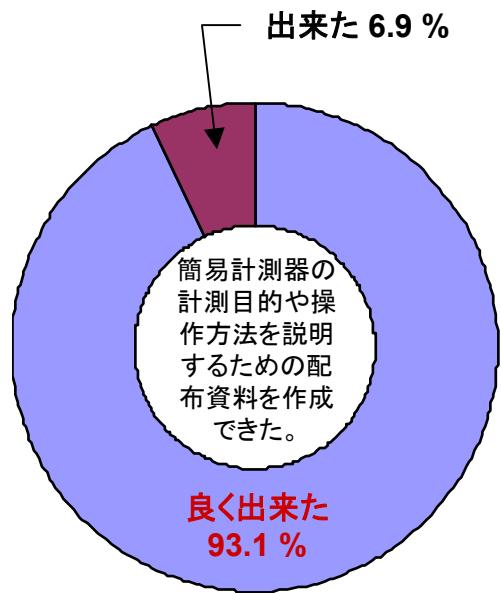
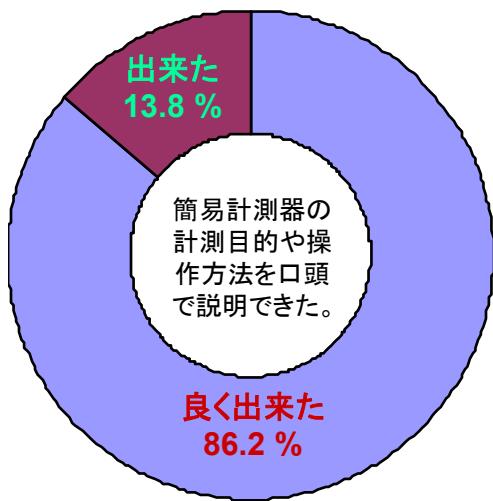
の5つの観点から12項目について、全体的に“良く出きた”と評価したものがほとんどを占めており、学生の満足度が高かったことを伺わせた。質問に対して答えられなかつた項目だけが“良く出来た”より“出来た”的数が多く、学生自身改良の余地があると感じていると思われた。

さらに、各自が書いた本演習の感想文には、本演習を通して各学生が、計測ばかりでなく薬剤師の意識についても示唆を得たことが述べられている。薬の提供ばかりでなく健康情報の提供やそれに関する健康管理の重要性の理解がさらに進むことを期待したい。

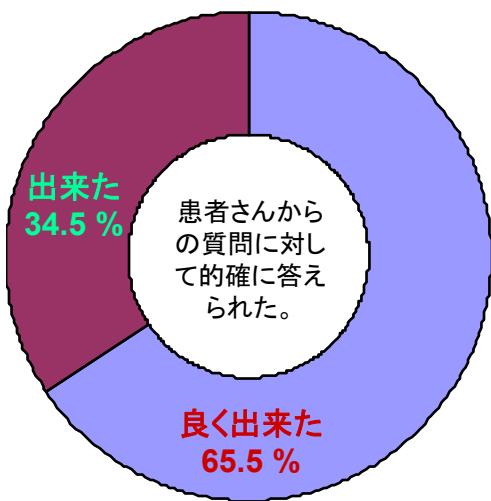
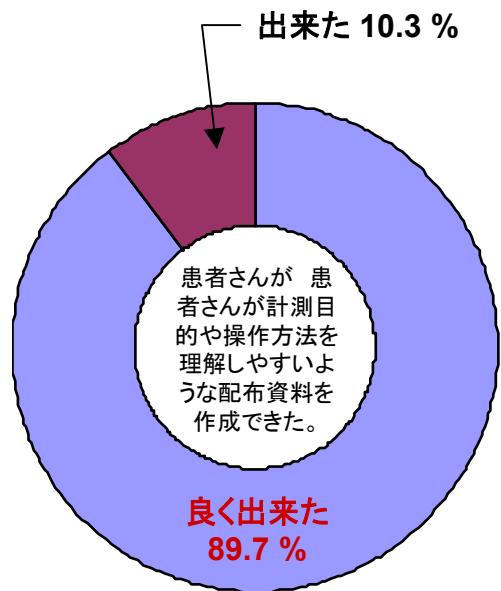
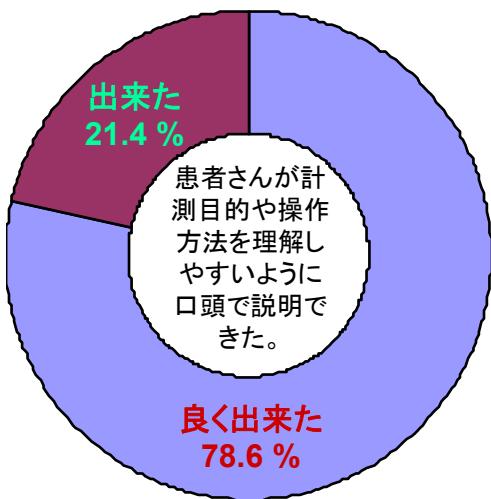
セルフメディケーションについて



プレゼンテーションについて



簡易計測法の紹介ブースについて



薬剤師としての態度・心構え

